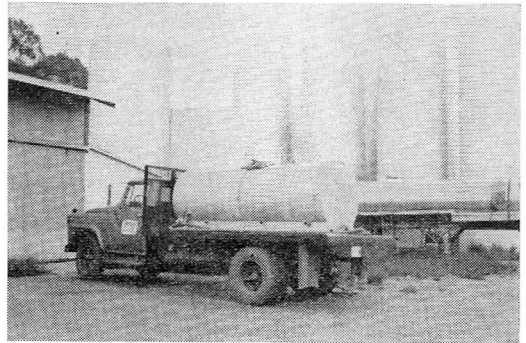
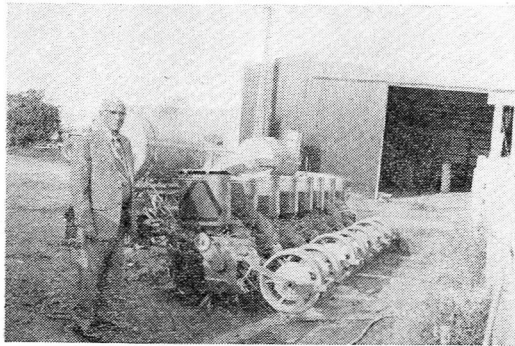


F1玉蜀黍の採種畑（ウィスコンシン系）



液体肥料ストックタンクとタンク車



玉蜀黍畑への液体肥料施肥機 液体肥料は初期生育を促進し穀実生産量を高める

合して散布施用し、作物の初期生育を促進すると共に、
燐酸の肥効増加によるメリットを期待しているもので、
一例としてアイオワ大学における玉蜀黍の試験成績があり
ます（第4表）。

液体肥料は固形肥料よりも価格が若干割高ですが、水
溶性燐酸が作物には必要であり、特に初期生育の促進の
ために効果的であることが強調されています。また液体
肥料の中に微量要素あるいは除草剤、土壌殺虫剤等を混
合して同時散布すれば、労力節減にも役立ち、液体肥料
の普及は年々急増している様子でありました。

雪たねニュース

7月1日、社内の機構をつぎのとおりあらためました
のでお知らせいたします。

本社は、総務部と販売業務を担当する営業第一部、生
産仕入を担当する営業第二部とし、緑化・植生種子を取り
扱う営業第二課を新設しました。

営業第一部内には札幌支店（旧札幌事務所、傘下に札
幌営業所、旭川営業所、江別工場をおく）釧路支店（旧
釧路事業所、傘下に釧路営業所、北見営業所、帯広営業
所をおく）を設けました。

園芸種苗・造園事業は従来のとおり園芸部が担当いた
します。

東京総括支店を東京支社とし、府県全般の業務を司り、
その傘下に東京支店、盛岡支店、岡山支店および熊本支
店がそれぞれの地区の種苗、飼料などの販売実務を取り
運びます。

また、東京支社内には貿易課を新設し、種子の海外委託
生産および輸入業務を専門化、合理化することといたし
ました。

なお、皆様に馴染みの深い上野幌育種場を札幌研究農
場、千葉の草地酪農研究農場を千葉研究農場と改称いた
しました。

各事業所とも陣容を強化しましてご来店をお待ちいた
しておりますので、今後共一層のご支援、ご愛顧のほど
お願い申し上げます。

パラトリー

鳥の忌避剤パラトリーについては、本誌4月号に
記事が掲載されておりますが、各地で、鳥害に悩ま
されている方からの照会が多いので、改めてご案内
申し上げます。

この忌避剤は油剤で1本500cc入(約10分)幅
10cm長さ50cmの木綿布に10~20ccを浸み込ませ
てその一端を長さ2m位の竹竿に吊し10分当たり
25~30本の割で均一に配分して立てます。天候の
状態などをみて7~10日毎に再処理して効果を确实
にします。パラトリーの価格は850円(500cc入送
料別)です。